

こどもの城 ニュース

1996・4・15 NO.66 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5666
〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1



遊 あそび 平早勉 の世界

アフリカ大陸の東にある島、マダガスカル。昔、ポリネシア方面から渡ってきた人々が住みつき、アジアの香りを感じさせます。
首都の市場で米や食料品の商いに精を出しているのは、お田さんたち。一緒に来た少女たちは裏でワイワイ楽しそう。小石が遊びの道具。手のひらや甲に器用に掛けて、ゲームに興じる様はお手玉にも似て。
(マダガスカル・アンタナナリブ)



〈あそび〉の仲間作り

〔こどもの城〕には「ユースクラブ」(対象=小5~中3)と「キッズクラブ」(対象=小1~小4)という、2つの〈あそび〉のクラブがあります。毎月1・2回、年齢の異なる子どもたちが一緒になって、さまざまな〈遊び体験〉を通して仲間作りをするクラブです。〔こどもの城〕のスタッフやボランティアリーダーのお兄さん、お姉さんも加わって、次のプログラムはどうするかなど、メンバーの子どもたち同士が話し合っ決めて決めるようになっています。〈あそび〉の中で仲間を作り、子どもたちだけでなく、一緒に活動しているスタッフやボランティアリーダーも、ともに成長していこうと活動しています。今回は「ユースクラブ」の活動を紹介します。



親睦ゲーム大会 (1995年4月16日)

第1回目のオリエンテーションの後に、早くほかのメンバーと親密になれるようにというねらいをこめて、親睦ゲーム大会。子どもたちは新しい集団の中で、不安をいだいています。楽しいゲームを通じて仲間たちと触れ合ううちに、心がうちとけてきます。



プログラム作戦会議① (1995年10月1日)

2学期になると、自分たちでやってみたいプログラムを発表しあったり、プランを考えたり、準備したりという「自分たちの手で遊びを創造する」という活動が増えてきます。2学期のいちばん最初は、今後やってみたいプログラムについてみんなで作戦会議を行い、「オリジナルゲーム大会」「やきいも」「仮装大会」などのアイデアが出てきました。

オリジナルゲーム大会 (1995年10月22日)

オリジナルのゲームを作るために、2週続けて集まりました。6~7人のメンバーで1つの班を作り、いろいろなゲームを考え、準備、運営を行うのです。「絵のしりとり」「空き缶運びレース」「さいころリレー」などユニークなゲームがたくさん登場。(こどもの城)に遊びに来た子どもたちも加わって楽しい時間を過ごしました。



4枚の人間スライド (1995年11月19日)

2学期最終回の仮装パーティーに向けて、仮装の楽しさや可能性をみんなで探ろうと実施されたのがこのプログラム。昔話を4コマまんがのように、4つの静止した場で演じるパフォーマンス。衣装、小道具は新聞紙で作ります。「カジャツ」という合図で観客に目をつぶってもらい、その間に場面を転換。仮装パーティーの前に、たいへんな盛り上がりを見せました。写真は「笠じぞう」の一場面です。



ケーキの鉄人 (1996年1月28日)

スポンジケーキをベースに、用意された材料でケーキのデザインを競うプログラム。本物のケーキ職人を招いて、テレビ番組ふうにご子どもたちの作ったケーキの審査をしました。3学期になると、上級生は積極的にリーダーシップを発揮するようになり、みんなの意見をまとめたり、いろいろな指導をする場面が多く見られるようになります。

渋谷デイクャンプ

(1995年5月13日)

初めのうちは、みんなで遊ぶプログラムが中心。5月には(こどもの城)を離れて「ますのつかみどり」を楽しみました。5月晴れの青空の下で味わうバーベキューに、仲間たちとうちとけていきます。子どもたちの緊張感を、開放的なプログラムを通してほぐす、仲間作りの第一歩です。



東京ウォーカーIN渋谷 (1995年6月11日)

仲間のようすがわかってきたころ、少しずつ班別活動を行ってみたい。この日は(こどもの城)近くの代官山まで足を運び、街の中に隠されている謎を解きながらゴールを目指す探偵ごっこのようなゲームを行いました。子どもたちだけで謎を解かなければならないため、自然に班のメンバーと協力する姿勢ができていっています。



子どもたちを応援するリーダーたち

「ユースクラブ」の活動を陰で支えているのは、青年ボランティアリーダーたち。子どもたちのプランを具現化できるように、知恵をしばり、実験を繰り返す、いろいろな準備をします。子どもたちが仲間との〈遊び体験〉をとおして、1人1人の自信や喜びにつながっていくように、細心の配慮をしています。子どもたちにとって、ボランティアリーダーとの出会いは、貴重な体験。また、ボランティアリーダー自身も、子どもたちとの活動をとおして成長していく機会にもなっています。



子どもたちにダイナミックな〈遊び体験〉を

子どもたちの〈あそび〉は「群れ型で体験的な野外遊び」から「孤立型で受け身の室内遊び」に変化していると言われていて、(こどもの城)の「ユースクラブ」キ

ッズクラブ」では、①グループの視点で人間関係作りを中心とした集団活動を目指す。②自分たちでプログラムを計画することで創造的な発想と発言力を養う。③家庭や学校では体験できないダイナミックな遊びの体験をする一を目的に活動しています。

子どもたちだけの手でプログラムを実現させるためには、上級生のリーダーシップが育ち、メンバー全体の仲間意識が向上することが欠かせないことです。時間をかけて、私たち大人も子どもたちと一緒に成長していきたいと考えています。

第50回記念「児童福祉週間」標語

こどもの眼 こどもの心 見てますか?

〔こどもの城〕は、4月27日から5月6日が「ゴールデンウィーク特別期間」。『こどもフェスティバル』(5月3~6日)、『キッズルックエストVI』(4月27~29日、5月3~6日)、『身近な道具で楽しむスポーツ遊び』(4月27~29日、5月2~6日)、『造形・こども歳時記~こどもの日』(4月27日~5月6日)など、楽しいプログラムをいっぱい用意しています。なお、5月5日の「こどもの日」は18歳未満は無料です。

「ぼくらのサウンド'96」開く



〔こどもの城〕の音楽講座・クラブ受講生の合同コンサート「ぼくらのサウンド'96」が3月24日～26日、青山円形劇場で行われました。



「ガムラン講座」の子どもたちは、シャワの踊りもひろうしてくれました(写真上)。写真右は「パーカッションアンサンブル」。



〔和太鼓グループ〕(写真上)、「合唱団・合唱講座・混声合唱」(写真中)、「三味線」(写真左)、「集まれ/みんなのリズム」(写真下)の子どもたち。



「エレクトリック・アンサンブル」(写真上)のお兄さん、お姉さんたちも熱演。

〔こどもの城〕は楽しいプログラムがいっぱい!

'96体操発表会で練習の成果をひろう

新体操講座の受講生と幼児体育講座の受講生有志が、活動の成果をひろうする「体操発表会」が、3月17日に体育室で開かれました。お父さん、お母さんはカメラやビデオで熱心に子どもの姿を追っていました。



ジュニア・スプリング・キャンプに40人参加

〔こどもの城〕の「ジュニア・スプリング・キャンプ」が3月28日から31日まで、長野県の望月少年自然の家で行われました。今回は、雪まだ残る大自然の中で、フロスカントリースキーや雪中ナイトハイキングなどを楽しみました。冬から春へ移りゆく自然の息づかいを身近に感じながら、小学校4年生から中学校2年生までが、グループ単位の野外活動を通じて、友だちや友情の大切さに気づいていく機会となりました。

三味線講座の田島佳子さんに芸術選奨

〔こどもの城〕三味線講座の講師、田島佳子さん(東京芸術大学)が、1995年度(第46回)芸術選奨文部大臣賞を受賞しました。芸術選奨は、芸術の各分野で優れた業績を上げた人に贈られています。長唄三味線方として長唄「秋色種」(三越劇場11月)「月の巻」(国立劇場11月)の演奏と三味線

こどもの城となかまたち

こどもの城全国連絡協議会が3月31日付で解散 講習会などは継続して実施

「こどもの城全国連絡協議会」は「こどもの城」と全国の児童館を結ぶネットワークとして、〔こどもの城〕開館前の昭和60年4月に設立され、講習会の開催や情報交換などの活動をしてきました。しかし、児童厚生員等の研修制度を体系化するにあたって、全国児童館連合会と2つの組織があることがかえって分かりづらいので、組織の機能を全国児童館連合会に集約する形で一本化することとなりました。解散は3月9日に〔こどもの城〕で開かれた総会で議決され、3月31日付で正式に解散の運びとなりました。

「こどもの城全国連絡協議会」は〔こどもの城〕の持つ大型児童センターとしての実践経験を、広く多くの児童館に知ってもらったり、また都道府県ごとの児童館の置かれている状況についての情報交換にその役割を果たしてきました。なかでもこの協議会を通じて公募される、

児童厚生員等実技指導講習会は、児童厚生員を対象とした数少ない実技の指導講習会として、全国から多くの参加者を集めてきました。

この協議会がなくなった後も、児童厚生員等の実技指導講習会

5月15日・22日に児童厚生員等実技指導講習会 テーマは「ペープサート」

児童館や児童センターなどに勤務する児童厚生員などを対象に、指導実技の向上を目的に実施されている「こどもの城児童厚生員等実技指導講習会」の平成8年度第1回の講習会を5月15日(水)と22日(水)の2日間の連続講座として開催します。講師、申し込み方法などは下記のとおりです。

○テーマ=あそびいっぱいペープサートの世界
ペープサートの基本的な製作方法から演じ方までを、実技を通して学びます。また、ペープサートの魅力や施設における展

は今までどおり〔こどもの城〕が主催して継続して開催していく予定です。また、講習会のお知らせや動くこどもの城に関するご案内、このほか児童館の運営に役立つ情報などは、この「こどもの城ニュース」とどもにお届けします。

今までこの協議会のためにご協力いただいた皆さんに、あらためてお礼を申し上げます。

……………

4月24日から先着順で受け付け開方法についても考えます。

- 講師=人形劇団コロソ団・荒木文子さん
- 日程=5月15日(水)・22日(水)の2回連続講座(1回のみ参加はご遠慮ください)
- 会場=〔こどもの城〕研修室
- 定員=50人
- 受講料=10,000円
- 申し込み方法=4月24日(水)午前11時から電話で先着順で受け付け

この講習会についてのお問い合わせ・お申し込みは〔こどもの城〕研修教養部【03-3797-5665】へ。

5月3日～6日 青山円形劇場 家族で楽しめる「こどもフェスティバル」

家族そろって楽しめるパフォーマンスを日替わりで上演するゴールデンウィーク恒例の「こどもフェスティバル」が5月3日～6日まで青山円形劇場で開かれます。無料(入館券のみ)ですが、会場整理の都合上入場整理券が必要です(当日アトリウムで配布)。

- 【5月3日】「愉快なコンサート」ロバの音楽座=古楽器、民族楽器を使った音と遊びのファンタジー
- 【5月4日】「くすくす わっはっは」演劇集団 円・こどもステージ=子ども向けにアレンジした古典芸能、狂言
- 【5月5日】「おんがくがスキ」おんがくずき=音楽の楽しさを感じる愉快なバンドコンサート
- 【5月6日】「あれ?おや?げきじょう」人形劇団 くぐつ=ユーモアあふれる歌とマイムのショー

み①1時 ②3時30分の2公演、整理券配布時間は①公演を10時～、②③公演は12時～(4日のみ①②とも11時～)です。

「赤ちゃんサロン」は毎月第2・4火曜日

もうすぐお母さんになる人、お母さんになりたての人を対象に、赤ちゃん連れて楽しくおしゃべりしながら情報交換をするのが「赤ちゃんサロン」。毎月第2・4火曜日(4月は第3・4火曜日)の午後1時30分から3時30分まで開催しています。同じ月齢の赤ちゃん同士を遊ばせながら、お母さんは楽しくおしゃべり。医師・保健婦・栄養士・心理相談員など専門家のアドバイスを受けることができます。「赤ちゃんサロン」の参加費は無料で

4月21日まで「アートスケープ」展を開催中

東京・横浜地区のインターナショナルスクールの子どもの美術作品の展覧会「アートスケープ'96」が4月10日から21日まで1階アトリウムギャラリーで開催されています。10年前から開催している恒例のもので、70か国以上の国籍の小学5年生から12年生(高校3年生)の水彩画、油絵、版画、陶芸、ガラス工芸、建築、写真など400点以上の作品が展示されています。また、20日と21日には、インターナショナルスクールの生徒が指導するワークショップが開催される予定です。

参加校は、聖心、聖メリー、清泉、クリスチャン・アカデミー、アメリカンスクール、キニックハイスクール、横浜など。

います。難しいと感じる前に、タンバリンやカスタネットと同じ一つの楽器として扱う機会を持ってほしいと思います」と、受賞の感想と子どもたちへのメッセージを語ってくれました。

三味線講座は小学2年生～高校3年生を対象に毎週日曜日に開催されています。日本の伝統楽器にふれてみたい方は、ぜひ講座を見学に来てください。

音楽の教育・普及に尽力した功績が高く評価されたものです。



「はじめ受賞の連絡を受けたときには実感があまりわきませんでした。周囲の皆さんからお電話やお手紙をいただいて、

じわじわと受賞の実感と賞の重みを感じてきています。

今の子どもたちは、どうしても日本の音や伝統楽器から遠ざかってしまっていますが、日本の音を一生耳にしないで過ごすのはおかしいですね、もっと日本の音にふれてほしいと思います。〔こどもの城〕の三味線講座でも、まず三味線に親しんでもらおうと長唄だけでなくわらべうたや童謡も取り入れて

5月26日にファミリーハイキング 4月25日から参加受け付け開始

5月26日(日)に 〇場所=世田谷区・砧公園(雨砧公園(世田谷天時はこどもの城))
〇日時=5月26日午前10時に現地集合、午後2時に現地解散(予定)
〇参加費=1家族3,000円(会員家族であれば家族の人数、年齢に制限はありません)
〇受け付け方法=4月25日(木)正午から先着順に電話で受け付け。【こどもの城ファミリーハイキング係 ☎03-3797-5665】

都心ならではの便利さです。

ホテル
都心とは思えない静かな環境とリーズナブルな料金。

研修室
青山を一望しながらフレキシブルに使える快適なスペース。

収容定員	午前 (9:00-12:00)	午後 (13:00-17:00)	一日 (9:00-21:00)	夜間 (18:00-21:00)
138名	45,000円	63,500円	140,500円	63,500円
90名	32,000円	45,000円	99,000円	45,000円
60名	22,500円	31,500円	69,000円	31,500円
30名	11,500円	16,000円	34,500円	16,000円

●ご家族連れ、団体のご宿泊・ご宴会等に最適な和室(12・15・31帖)があります。
●ホテルご利用のお客様は、〔こどもの城〕の屋内プール、マシンジムが割引でご利用になれます。
●お子様連れのご家族に「こどもの城入館券」進呈。

宿泊研修などにもご利用ください。

ホテル 8:00～23:00
研修室 9:30～21:00

03-3797-5677

〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1
FAX 03-3406-7805

青山劇場

●サ・プラザ・フォア35周年記念特別公演「春は春」
▷4月19・20日▷5,000円均一
●アニー
▷4月26日～5月19日▷S=7,500円/A=5,500円▷出演=岡田真澄/日向薫/永井秀明ほか
●第13回創作舞踊劇場公演「高野聖」
▷5月24・25日▷6,000円均一▷原作=泉鏡花/出演=吉村雄秀ほか
●劇団四季ミュージカル「イリヤ・ダリリン 日曜はダメよ」
▷5月30日～6月30日▷S=10,000円/A=8,000円/B=5,000円/C=3,000円(平日昼は各千円均一)▷演出=浅利慶太▷出演=保阪知寿ほか

青山円形劇場

●東京演劇集団風第21回公演「星の王子さま」
▷4月17～21日▷3,800円(当日4,000円)学生割引3,300円
●鶴瓶「96春」
▷4月22～26日▷3,090円
●チュービンゲン人形劇団来日公演
▷4月28・29日(13時=ファミリー向け)

Aプロ/19時=一般向けBプロ▷Aプロ2,800円/Bプロ3,000円
●感染ノススメX「ドクドク道徳」
▷4月30日・5月1日▷2,500円(当日2,800円)高校生以下1,800円(劇団のみ取り扱い)
●こどもフェスティバル～ファミリー向けのゴールデンウィーク特別企画
▷5月3～6日▷入場無料(当日配布の整理券が必要)
○3日=「愉快なコンサート」ロバの音楽座
○4日=「くすくす わっはっは」円・こどもステージ
○5日=「おんがくがスキ」おんがくずき
○6日=「あれ?おや?げきじょう」人形劇団 くぐつ
●さねよしいさ子コンサート「円形音楽会」
▷5月11・12日▷4,000円
●ロフトアンドシアター「もしかしたら冗談なのかもしれない」
▷5月16～19日▷3,000円(当日3,300円)
●劇団初舞台第14回公演「アダルト・チルドレン」
▷5月22～26日▷3,500円
●ダンスエレマン

インフォメーション INFORMATION

▷5月28・29日▷料金未定
●武元賀寿子 DANCE PERFORMANCE「A-huu...vol. IV 小島にて消息をつく'96」
▷5月30・31日▷3,500円、学生割引2,500円
●劇団ステージドア「五番街の魔女たち」
▷6月1・2日▷料金未定
●上田達ダンスリサイタル～元気が出るサラリーマンダンスシリーズ～
▷6月4・5日▷5,000円
●桜花舎「愛と偶然の戯れ」
▷6月7～9日▷料金未定
●石黒節子舞踊団公演
▷6月11～13日▷料金未定
●AOYAMAダイナマイトバレエ団'96～南総 里見八犬伝～
▷6月14～16日▷5,000円(当日5,500円)

●ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【03-3797-1400】へ。